

連載 ♪ 第9回



小児科 大谷恭一

幸せとは何か(中)

怒りの仮面



ありがとうが失われた世界

「フー!」怒りの仮面「何ですか!」

顔は怒っているけれど、心で泣いている…。外見と異なり、寂しそうネ。

平成16年の日本子ども虐待防止学会(当時は研究会)で、米国で活動してあられた

森田ゆりさんと出会い、お話し、共感しました。森田さんが示された図の改変をし、啓発資料としています。

人生においては、楽しいことだけではありません。この図を見て、私の過去を思い出しました。幸い、事件にならない範囲内ですが、心の中では寂しく泣いています。表現型としては乱暴な言動をしたことが少なからずあります。未熟な小生と関わる家族・友達も心の中では泣いていたことでしょう。

多くの人に思い当たる過去がある? 事件にならないまでも、多少なりとも悲しい・寂しい思いなどが根っこにあり、困った言動・乱暴な言動を体験していると思います。

ありがたうの心・関係性が失われた世界と言えましょう。同図は、家庭内暴力(DV)にも当てはまります。傷つけられ、傷つける、悲痛な連鎖とも言えます。虐待を受けて育つと、子どもに虐待をする傾向が分かっています。虐待

や犯罪は世代連鎖するので怖いのです。遺伝要因と環境要因が関与しますが、環境要因の影響が大きいのです。

児童虐待の世代連鎖
犯罪家系の世代連鎖

(遺伝要因) × (環境要因) × (年月) ⇒ !

親の背を見て子は育つ
氏より育ち

“やさしさ”は事件にならず、研究対象にならない。

やさしさの世代連鎖は? ⇒ ある!

事件は、その背景が研究されているから、世代連鎖についても分かっている。

一方で、「親の背を見て子は育つ」・「氏より育ち」の格言は、望ましい子育て・親育ちを促す人生の知恵なのですネ。

幸せな人生とするために『やさしさ』は、世代連鎖する? 研究データはない…。

『やさしさ』の世代連鎖もあるわよ。そう、人生の知恵として、あるわよネ!

科学的に証明されていない真実はたくさんあります。メディアが大脳に、とくに、発達期にある子どもの大脳に、どんな悪影響を及ぼすのか、解明されていません。幸せな人生において大切な人と人の関係性を損ねる観点や、暴力的になる、落ち着きがなくなるなど、様々な悪影響が懸念されますが、放置されたまま、子どもも大人も、いわば『麻薬』に侵されたことくに思えます。

メディアが「ありがとう。うれしい・ステキだ」を育むことには期待できず、人の幸せ感を損ねていると、私は確信しています。

「幸せとは何か」について、家族・仲間と、目と目を合わせつつ、語り合う機会を大切に願います。

ご意見・感想をお寄せください。(智頭病院 総務課)

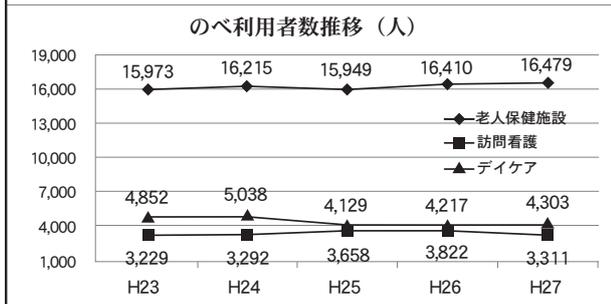
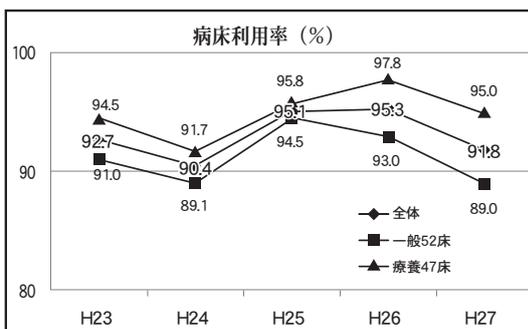
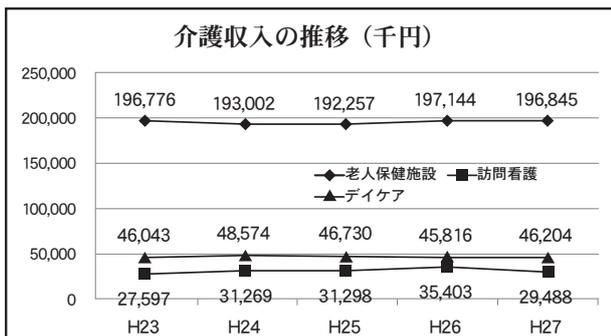
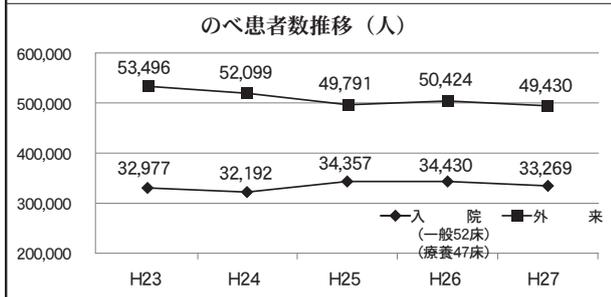
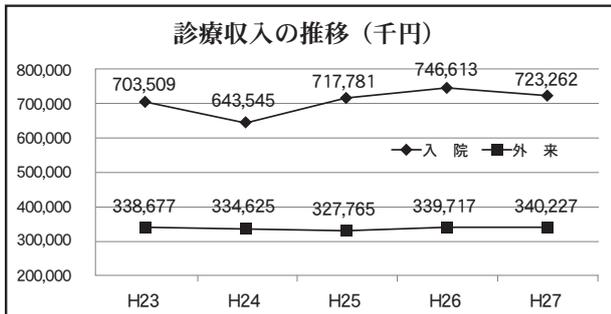
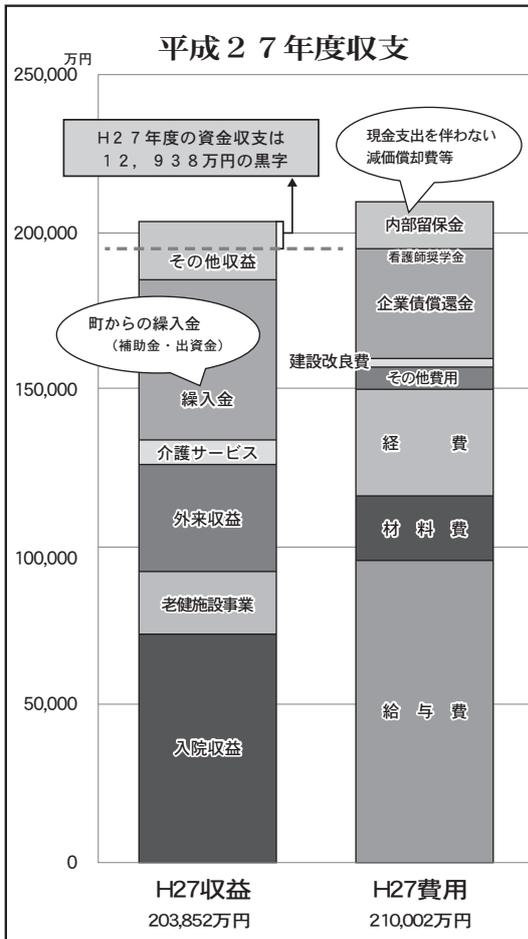
平成27年度病院事業 決算が確定しました

平成27年度病院事業全体の収益は20億3千8百万円（前年度比6百71万円減）、費用が21億円（前年度比3千7百万円減）で留保資金（減価償却等の現金支出を伴わない費用）を除く資金収支は1億2千9百万円の赤字でした。

病床利用率が3.5%下がったため2千3百万の収入減となりましたが、経費のうち燃料費、修繕料、退職手当組合負担金が減ったことにより、収支が黒字になりました。

今年度は、新たな智頭病院改革プランを策定しますが、国では在宅医療への移行を踏まえた療養病床の廃止や、各病院の機能に応じた病床の再編を求める動きも見られています。

今後も継続的かつ安定した医療の提供を行うためにも、しっかりとしたプランを策定し、町民の皆さんがいつまでも安心してこの地域で暮らしていただけるよう、住民ニーズに即した病院運営に努めてまいります。



問合せ先 国民健康保険智頭病院 総務課 ☎ 75-3211